

何を使う

機器 各教室に常設しているパソコン、プロジェクター及びスクリーン

ソフトウェア（アプリ）

デジタル教科書
（社会科、算数科、理科、外国語科）



それをどう使う（それで何ができる）

- ・社会科において、教科書の記載に基づいて、資料となる動画を再生する。
- ・算数・数学科において、点対称の図形の特徴をつかむため、アニメーションを活用して考えることができる。
- ・理科において、顕微鏡の使い方等について動画で確認できる。
- ・問題の提示、挿絵の拡大、画面への書き込み等により、学習のポイントを視覚的に示すことができる。

ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

小学校 各教科等

【 Before 】

- 教師が実際に例示することで実験の仕方や器具の使い方等を把握する。
- 教材・教具を準備し、操作の仕方について、教師が例示する。

【 After 】 **メリット**

- 実験の仕方や器具の使い方について動画で確認し、手順等を何度も繰り返し視聴することで、主体的に学習に取り組む力が育成される。
- 教材・教具の準備の負担を軽減し、児童の学習の進め方について机間指導することで、本時のねらいに基づいた評価につなげることができる。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他	学習 場面	一 斉	個 別	協 働
	△	△	○	プロジェクター、スクリーン		○		○
授業実施時に必要な環境→				インターネット接続	1人1台端末			
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等	社会科、算数科、理科、 外国語科		
	○	○			活用が想定される場面	実験、器具操作		